

2021.03

ヘルメット取付資料

B+COM

ONE

×



RX-7X



取り付け前の準備

1 | 取付準備



Arai ヘルメット [RX-7X] の
B+COM 取り付け方法をご紹介します。

破損防止のため、タオルやマットの上での
作業をおすすめします。

2 | B+COM 準備



B+COM を 1 キット分用意します。
※ベースプレートの組立方法については、
巻末の「ベースプレートの組み立て」を
ご覧ください。

3 | スピーカー準備



スピーカーの裏面に面ファスナーが
貼り付けられていることを確認します。

4 | パッド取り外し



ヘルメットのチークパッドを取り外します。

※内装の脱着に関しては、ヘルメットの取り
扱い説明書をご参照ください。

スピーカーの取り付け

5 | スピーカー取り付け



パッドカバーをめくり、左右それぞれのスピーカーを取り付けます。

※厚み調節のため、スピーカー取り付け位置のスポンジは取り除くことをおすすめします。

6 | スピーカー位置調整



スピーカーはできる限りヘルメット前方、チンストラップの根元側へ寄せるのがコツです。

※個人差があるため、必ず調整してください。

7 | システムパッド取り付け



右側システムパッドを戻します。

8 | スピーカー配線



ヘルメット後方のスナップを外し、配線を帽体と内装のすき間に通します。

※配線を頭頂部側から通すと、配線長さが足りなくなる場合があります。

9 | スピーカー配線 2



配線を通し終わったら、スナップボタンをもとに戻します。

ベースプレートの取り付け

10 | 面ファスナー貼り付け



[RX-7X] は、面ファスナーでの貼り付け方法がおすすめです。
帽体の左面に、ベース用面ファスナーのメス側を貼り付けます。

※必ず貼付け面を脱脂してください。

11 | 面ファスナー貼り付け 2



ベースプレートに面ファスナー（オス）を貼り付けます。

※必ず貼付け面を脱脂してください。

12 | スピーカー配線留め



スピーカーの配線は、ベースプレート内側の溝に沿わせると、きれいに取り回すことができます。

ワイヤーマイクの取り付け

13 | ワイヤーマイク取り付け



ヘルメットのチンガードの裏側へ、ワイヤーマイクスポンジを貼り付けます。

※エアダクトとかぶらないように設置してください。

14 | ワイヤーマイク取り付け 2



ワイヤーマイクは、システムネックの「枠先端」を回り込むように配線するとスムーズです。

15 | チークパッド取り付け



チークパッドを戻します。
このとき、スピーカーとマイクのコネクタが外に出るようにします。

16 | ワイヤーマイク集音部取り付け



ワイヤーマイクの集音部を取り付けます。

※マイクの裏表に注意してください。
穴の空いている方が、集音する方向です。

本体ユニットの取り付け

17 | 本体ユニット取り付け



本体ユニットを取り付け、ワイヤーマイクやスピーカーのコネクタを接続します。

18 | 完成



以上で完成です。

付録：ベースプレートの組み立て

1 | ベースプレートの用意



ベースプレート本体、保護ラバー、ワイヤークリップを用意します。
別途、プラスの精密ドライバー (#0) が
必要です。

2 | 貼付け箇所の脱脂



保護ラバーを貼り付ける前に、貼付箇所を
アルコールやパーツクリーナーなどで
脱脂します。

3 | 保護ラバー貼付け



貼付部の角に合わせながら、保護ラバーを
貼り付けます。

4 | ワイヤークリップホルダー取り外し



ドライバーを使用して、ワイヤークリップ
ホルダーを固定しているネジを2箇所
はずします。

5 | ワイヤークリップホルダー取り外し2



ワイヤークリップホルダーを取り外します。

6 | ワイヤークリップ差し込み



2箇所の穴へ、図の矢印の方向にワイヤークリップを差し込みます。

7 | ワイヤークリップホルダー固定



ワイヤークリップホルダーをガイドに沿って取付け、ネジを締めて固定します。

8 | 完成



完成です。
ワイヤークリップホルダーが浮いていたり、
がたつきがないか確認してください。